

りと対応を図っていく。



【2面から続く】
を癒すグリーンケアの体制を充実させるべき。

【区長】女性健康支援センターでは、保健師が個別相談に当たっている。今後、産科医療機関と連携を図り、悲しみを抱え、自ら相談が難しい方にも届く支援を研究していく。

【質問】高校生等医療費助成制度について、8年度以降も継続実施できるように、財源の確保を求める。見解は。

【区長】8年度以降の財源に関する都との協議では、完全な無償化に必要な財源を都がすべて負担するよう、引き続き求めていく。

【質問】学校給食の完全無償化をめざし、財源の確保を検討すべき。

【教育長】無償化については、国や都が広域的に取り組むべきとの考え方もあり、現時点では、区が単独で実施するには様々な課題を整理する必要がある。今後、国や都の動向を注視し、国への要望を行うとともに、保護者負担の軽減策を継続的に検討していく。

【質問】スクールソーシャルワーカーをさらに増員するなど、子どもたちの居場所づくりを推進すべき。

【教育長】5年度は、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの体制強化、学校における居場所推進事業の拡充により、子どもの居場所づくりを推進する予定。

【質問】部活動の地域移行における課題とその対応は。

【教育長】計画の策定にあたり、実践研究モデル事業を実施し、課題について具体的事象に基づいた検討を行うこととした。種目による地域移行の進め方の違い、家庭の経済的負担などを見極め、しっ

公共施設削減路線の転換を

【質問】17か所の集会所廃止など、公共施設の削減が地域コミュニティに与えた影響について、見解は。

【区長】現在及び将来の需要や適性配置などを踏まえ、未来へ継承していく施設のサービスマン・機能向上を図っており、住民福祉の向上に成果を上げていくと認識している。

福祉事務所の窓口委託を問う

【質問】窓口の受付が委託化されるとのことだが、センシティブな相談内容を低賃金に加え、他の地域でも、駅周辺をはじめとした整備とまちづくりを推進すべき。

【区長】地区を代表する活動組織となるまちづくり協議会などの設立や都市づくり活動を支援し、より良いまちの形成をめざしていく。

【質問】国が進めるデジタル推進委員の活用を含め、デジタル支援員を導入し、区民全員が安心してデジタルを身近に使えるようにすべき。

【区長】デジタルの利便性を伝え、支援を行う人材に関するほか、ホームページでの動画配信、ハンドブックの全戸配布など、丁寧に周知を図っていく。

【質問】「東京で一番住みたくなるまち」の実現に向け、再開発が計画されている地域



いわい 桐子

(共産党)



の委託事業者に振り分けさせず、区の職員で対応すべき。

【区長】いたばし生活仕事サポートセンターの受付業務を委託することとしたが、生活保護の相談や障がい者サービスについては、区職員に引き継ぎ、従来どおり対応する。

都営新河岸二丁目団地の建替えについて問う

【質問】建替えにより、店舗などの廃業や移転で生活圏としての機能が大きく損なわれることになるが、見解は。

【区長】居住地の近くに生活に必要な施設があることが望ましいと考えているが、経営的視点や都の判断など、本区において施設経営の条件が揃うことが現状では難しいと認識している。

気候危機対策について問う

【質問】原子力発電所を活用する国のエネルギー政策に対し、区の見解は。

【区長】安全性を最優先に原発を活用すると判断した国のエネルギー政策に対し、意見を申し上げる立場にはない。

正規職員の抜本的な増員を

【質問】行政需要が増え、長時間勤務がなくなる実態において、適切な定数管理と正規職員の増員により、抜本的な体制強化を行うべき。

【区長】限られた人的資源を、真に必要な事務事業に効果的・効果的に配分するためあらゆる角度から業務量を厳密に算定し、人員を配分している。引き続き、行政需要に応じた職員配置と定数の適正化に努めていく。

福祉施設優先の公有地活用を

【質問】公有地の活用にあたり、タワーマンションよりも介護施設や障がい者施設としての整備を優先すべき。

積極財政で区内経済を動かせ

【質問】5年度の経済対策について、補正予算も含め、さらに積極的に進めるべき。

【区長】景気動向などを見極めながら、区として行うべき支援について、今後もスピード感をもって対応していく。

クラフトビール事業者の育成を求めて

【質問】クラウドファンディングを活用し、空き店舗に事業者を誘致することを提案

【質問】介護保険事業計画では、特別養護老人ホームの待機者に対する施設の必要量や待機者をなくすための計画が示されていない。いつまでに解消していくのか。

【区長】介護施設サービスの供給については、介護保険事業計画において需給状況を分析し、必要な量を整備することとしている。引き続き、計画的に必要なとされる量を見極め、整備に努めていく。

ジェンダー平等について問う

【質問】日本でも同性婚や選択的夫婦別姓の法整備を進めるべきと考えるが、見解は。

【区長】個人の尊厳と家族のあり方の根幹に深く関わる問題であるため、幅広い国民の理解のもと、国会で十分議論され、判断すべき事項であると考える。



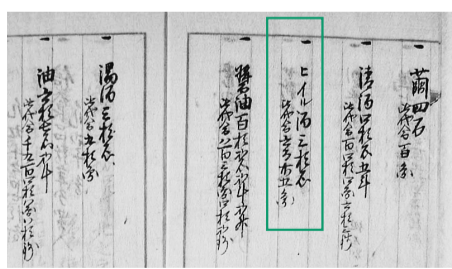
高沢 一基

(民主クラブ)



するが、見解は。

【区長】クラフトビールの文化が板橋に根付き、商店街



下板橋宿でつくられていたヒール酒に関する記述(飯田侃家文書)

給食費の値上げ回避を求めて

【質問】物価高騰による給食費の値上げを防ぐため、政府備蓄米の学校給食への無償提供をより一層活用すべき。

【教育長】今後も学校給食における政府備蓄米の活用を積極的に推進していく。

プラネタリウムの更新を問う

【質問】教育科学館のプラネタリウムを更新する際は、各種イベントにも応用できる機器を導入すべき。

【教育長】機器の機能などを比較しながら、各種事業やイベントを効率的に行える形としたいと考えている。

公契約条例で質の高い公共サービスを

【質問】公契約条例は区・事業者・働き手の三方良しの制度である。条例の制定を。

【区長】今後も現場の声を聴きながら、公契約条例を含め、効果的な制度のあり方の研究・検討を進めていく。

交通安全対策を問う

【質問】警察と連携し、自転車や電動キックボードなどのマナーアップキャンペーンの実施を求める。見解は。

【区長】区民の安全で便利な交通手段となるよう、有効な啓発策を行う。

大山駅前広場整備事業を問う

【質問】大山駅と板橋区役所前駅を結ぶバス路線の導入に向け、バス事業者と協議を。

【区長】バス路線の誘致を実現したいと考えており、バス事業者と協議していく。